

# 指定障害者福祉サービス わーくさぽーと Pono

## 重要事項説明書

当事業所では、利用者へ「就労継続支援B型事業」もしくは「生活介護事業」のいずれかを提供します。

当サービスの利用は、原則として介護給付または訓練等給付等の障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律における支援給付の支給決定を受けた方が対象となります。

本重要事項説明書は、当事業所とサービス利用契約の締結を希望される方に対して、社会福祉法第76条に基づき、当事業所の概要や提供されるサービスの内容、契約上ご注意いただきたいことを説明するものです。

### ◆◆目次◆◆

1. サービスを提供する事業者	1
2. 利用事業所	1
3. サービスに係る設備等の概要	2
4. 従業員の配置状況	3
5. 当事業所が提供するサービスと利用料金、負担軽減	5
6. 利用者がサービスを利用されなかった場合の対応について	11
7. 利用者の記録や情報の管理、開示について	12
8. 非常災害時の対応	12
9. 守秘義務について（契約書第9条3項）	12
10. 差別解消について（契約書第9条4項）	12
11. 身体拘束の禁止（契約書第9条5項）	13
12. 虐待の防止（契約書第9条6項）	13
13. 事故発生時の対応（契約書第10条）	13
14. 緊急時等における対応方法	13
15. 感染症についての対応	13
16. 職場環境維持について	13
17. 当施設ご利用に際しご留意いただきたい事項	14
18. 意思決定支援の推進	14
19. 同性介助について	14
20. 提供するサービスの第三者評価の実施状況について	14
21. 苦情の受付について	14

別紙料金表

社会福祉法人総合施設美吉野園

わーくさぽーと Pono

当事業所は奈良県の指定を受けています。

（奈良県指定 第2911700322号）

## 1. サービスを提供する事業者

名 称	社会福祉法人総合施設 美吉野園
所在地	奈良県吉野郡大淀町下淵 629
電話番号	0747-52-5555
代表者氏名	理事長 森川 敬介
法人の設立年月	昭和 23 年 5 月 14 日

## 2. 利用事業所

施設の種類	平成24年5月1日 指定 奈良県 2911700322 号
事業所の名称	指定障害者福祉サービス事業所 わーくさぽーと Pono
	就労継続支援B型事業
主たる対象者	障害者(18歳未満の精神障害者を除く)
施設の所在地	奈良県吉野郡大淀町下淵1387—2番地
連絡先	電話番号 0747-52-1717 FAX番号 0747-52-7471
管理者	西脇 忠信
サービス管理責任者	西脇 忠信
施設の目的	利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、通常の事業所に雇用されることが困難な利用者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動や職場実習等の施設外就労の提供を通じて、就労に必要な施設外支援を行い知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うことを目的とする。
利用定員	就労継続支援事業B型 25名
開設年月日	昭和57年4月1日

事業所の種類	生活介護事業
事業所の名称	指定障害者福祉サービス事業所 わーくさぽーと Pono

主たる対象者	障害者(18歳未満の精神障害者を除く)
施設の所在地	奈良県吉野郡大淀町下湊 1387-2
連絡先	電話番号 0747-52-1717 FAX番号 0747-52-7471
管理者	西脇 忠信
サービス管理責任者	西脇 忠信
施設の目的	利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、常時介護を要する利用者に対して、排泄又食事の介護、創作活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行うことを目的とする。 利用者の意思及び人格を尊重し、常にその者の立場に立ったサービスの提供に努めます。
定員	生活介護事業 15名
開設年月日	昭和57年4月1日
事業所番号	奈良県指定 2911700322 号

### 【事業方針】

運営の方針	<p>1 利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、適切かつ効果的に施設障害福祉サービスを提供します。</p> <p>2 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った施設障害福祉サービスを提供するように努めます。</p> <p>3 できるかぎり居宅に近い環境の中で、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、市町村、指定障害者支援施設や障害福祉サービス事業を行う者、その他の保健・医療サービスまたは福祉サービスの提供者との密接な連携に努めます。</p> <p>4 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)及び奈良県指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等に関する条例(平成24年12月奈良県条例第37条)に定める内容のほか関係法令を遵守し、事業を実施します。</p>
-------	---

### 3. サービスに係る設備等の概要

#### (1) 事業所設備の概要

施設・設備の種類	室数	備 考	
		就労継続 B	生活介護
作業室(作業場)	2 室	月曜日から金曜日まで作業訓練等を行っています。	月曜日から金曜日まで創作活動及び軽作業を行っています。

食 堂	1 室	食事を皆と一緒に楽しく頂きます。
医務室	1 室	看護職員が健康相談に応じます。
静養室	1 室	体調が優れない時に使用いただきます。
相談室	1 室	面会・相談等に使用いただきます。
消火その他災害対応		消火器具、自動火災報知設備等

\* 当事業所では、上記の設備をご利用いただくことができます。これらは、厚生労働省が定める基準により、指定障害福祉サービスの提供に設置が義務づけられている設備です。これらの利用については、利用者に特別にご負担いただく費用はありません。

#### 4. 従業員の配置状況

従業員の配置については、厚生労働省の定める指定基準を遵守しています。

当事業所では、利用者に対して指定障害者福祉サービスを提供する者として、下記の職種の従業員を配置しています。

##### ＜主な従業員の配置状況＞【多機能型（生活介護・就労継続 B）】

※職員の配置については、厚生労働省の定める指定基準を遵守しています。

職 種	常勤換算	常勤	非常勤	指定基準
1. 管理者	1	1		1
2. サービス管理責任者	1	1		1
3. 医師	必要数		1	必要数
4. 看護職員（正看・准看・保健師）	0. 2	1		1
5. 生活支援員	5. 8	6	1	生活介護 2.6
				就労継続 B 2.8
7. 職業指導員	1	1		就労継続 B 1
8. 目標工賃達成指導員	1	1		就労継続 B 1

\* 常勤換算：職員それぞれ週あたりの勤務延時間の総数を当施設における常勤職員の所定勤務時間数(例：週 40 時間)で除した数です。

(1) 管理者 1名(常勤職員)

管理者は、従業者の管理、業務の実施状況の把握その他の管理を一元的に行うとともに、業者に対し法令等を遵守させるために必要な指揮命令を行う。

(2) サービス管理責任者 1名(常勤職員)

サービス管理責任者は、個別支援計画を作成し、利用者又はその家族にその内容を説明するほか、定期的な評価等を行いサービスの提供を把握すると共に、利用者の心身の状況及び当該事業所以外における指定障害福祉サービス等の利用状況等の把握・調整、事業所に対する指定障害福祉サービスの利用の申込みに係る調整、従業者に対する指導等を行いサービスの質の向上を図ると共に管理を行う。

(3) 医師 1名(嘱託医)

医師は、利用者及び職員の医学的健康管理及び診察等の措置を行う。尚、産業医は別に定める。

(4) 看護職員 0.2名

看護師は、医師の指導のもと、利用者の健康管理、保健衛生、医療看護及び介護等について業務を行う。

(5) 職業指導員 1名

就労継続B型事業 1名専従(常勤)

職業指導員は、利用者に対し生産活動の実施や必要な指導を通して一般就労等に向けた知識・能力の向上を図るための指導を行う。

(6) 生活支援員 7名

就労継続B型事業 5名兼務(常勤・非常勤)

生活介護事業 5名兼務(常勤・非常勤)

生活支援員は、利用者に必要な日常生活上の支援を行うとともに、利用者支援の企画並びに実施、家族及び地域社会の各種相談に関することに従事する。

(7) 目標工賃達成指導員 1名

就労継続B型事業 1名(常勤)

目標工賃達成指導員は、工賃向上を策定し、工賃目標達成に向けて積極的に取り組むために従事する。

＜その他、専門的な支援等に係る従業者の配置状況＞

職 種	
1. 職業指導員、生活支援員、目標工賃達成指導員等の直接サービス提供に関わる職員	<p>① 当事業所では、工賃向上計画に基づく工賃引き上げ計画を策定し、工賃目標の達成に向けて積極的に取り組むための指導員を配置しております。</p> <p>② 当事業所では「生活支援員」として常勤で配置している職員のうち、35%が社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士であり、専門的なサービス提供に努めております。</p> <p>③ 当事業所では、一定の現場経験年数を有する職員を配置する等、質の高いサービス提供に努めております。</p>

＜主な職種の勤務体制（標準的な時間帯における最低配置人員）＞

職 種	勤 務 体 制
1、管 理 者	日 勤 8:30～17:30 1名
2、サービス管理責任者	日 勤 8:30～17:30 1名(兼務)
3、医 師	随 時 1名
4、看 護 職 員	随 時 1名
5、生活支援員 職業指導員	<p>日 勤 8:30～17:30 3名</p> <p>早 日 勤 8:00～17:00 3名</p> <p>早 出 7:00～16:00 1名</p> <p>遅 出 9:30～18:30 1名</p>

5. 当事業所が提供するサービスと利用料金、負担軽減

当事業所では、利用者に対して以下のサービスを提供します。

- ①介護給付費及び、訓練給付費等から給付されるサービス  
 ②利用料金の全額をご利用者に負担いただくサービス〔①以外のサービス〕

(1) 当事業所が提供するサービスと利用料金

次頁に表示のサービスについては、**食費を除き、サービス利用料金全体のうち9割が介護給付費等の給付対象となります。**事業者が介護給付費等の給付を市町村から直接受け取る(代理受領する)場合、利用者は、利用者負担分として、**サービス利用料金全体の1割の額を事業者にお支払いいただきます(利用者負担額といいます)。**なお、介護給付費等が給付されるサービスの場合でも、代理受領を行わない場合(償還払い※の場合も含む)については、一旦全額を事業者にお支払い頂きます。

ただし、負担の軽減等が適用される場合は、この限りではありません。

※ 償還払いとは、一旦、利用者がサービス利用料金全額を事業者に支払い、後に、支払額のうち9割が市町村から返還されるものです。

※ 法定代理受領により市町村から施設障害福祉サービスに係る介護給付費又は、訓練給付費の支給を受けた場合は、サービスに係った額を利用者に通知致します。

## (2) 通常の事業の実施地域

通常の事業実施区域は奈良県内の区域とする。

通常の実施地域以外の利用希望に対しては、相談に応じさせていただきます。

### ＜サービスの概要＞

すべてのサービスは、「個別支援計画」に基づいて行われます。この「個別支援計画」は、利用者の自立生活を支援し、御本人の思いやさまざまな課題の解決を目的として本事業所のサービス管理責任者が作成し、サービス担当者会議で確認された後、利用者の同意をいただくものです。

なお、「個別支援計画」は、2部作成しそのうち1部は、利用者に交付いたします。

## 1. 指定障害者福祉サービス提供の内容

### ① 相談及び援助

利用者及び御家族が希望する生活や、利用者の心身の状況を把握し適切な相談、助言、援助を行います。

### ② 訓練

身体能力、生活能力の維持・向上及び生産活動等の訓練を行います。一般就労に必要な、基礎体力の向上や知識及びマナーの習得の支援を行うと共に、施設外就労（職場適応訓練等）訓練も実施します。

### ③ 介護

適切な技術をもって、利用者の心身の状況に応じて自立支援及び日常生活の充実のための介護等を提供します。

- ・ご利用者の心身の能力を最大限活用し、排泄の自立に向けた支援をいたします。
- ・着替え、整容その他日常生活上必要な支援を適切に行います。

## 【就労継続支援 B 型事業】

就労継続支援 B 型事業の提供にあつては、雇用契約を締結しない施設内における生産活動や、職場実習等における施設外就労の機会を提供するとともに、施設外支援も取り組みます。その内容は以下のとおりです。

- ・営業時間 8:30～17:30（月～金）
- ・サービス 9:00～16:00（月～金） 内1時間の休憩あり。
- 提供時間
- ・休日 土、日曜日、8/15、12/29～1/3 となります。
- ・サービス 下請作業 : 大和物産の下請け作業として数読み、不良品の確認、梱包等
- 内 容 : 辻本商店の下請け作業としてラベル貼り、梱包
- : まるきの下請け作業として数読み、不良品の確認
- 梱包
- 自主生産 : クッキー・ケーキ製造、販売

教育訓練 : 職場適応訓練、職場体験、職場実習等

## 【生活介護事業】

日中活動として、利用者の障害特性をふまえた時間配分・工夫等をもって創作活動や、生産的活動の機会を提供します。その内容は以下のとおりです。

- ・営業時間 8:30～17:30(月～金)
- ・サービス 9:00～16:00(月～金) 内1時間の休憩あり。
- 提供時間
- ・休日 土、日曜日、8/15、12/29～1/3 となります。
- ・サービス 簡易作業 : 北村製箸所の下請け作業として割り箸の選別、
- 内 容 紙すき製品の製造販売等
- ・創作活動 アート活動、作品作り、レクリエーション、散歩、運動、ビデオ観賞、音楽活動等

### ⑤ 工賃の支払

生産活動における事業収入から必要経費を差し引いた額に相当する金額を工賃として、生産活動に従事している利用者に支払います。

### ⑥ 実習及び求職活動

ハローワーク、障害者就業・生活支援センター等の関係機関と連携を取りながら職場実習の実施や、トライアル雇用制度等の活用を行い求職活動及び、職場定着の支援を行います。

### ⑦ 食事の提供

利用者の心身の状況や嗜好を考慮し、年齢と障害の特性に応じた栄養及び内容の食事を、適切な時間に提供します。

尚、食事時間は次のとおりです。 昼食(11:45～12:45)(12:15～13:15)

### ⑧ 健康管理

常時は、医師・看護師により、疾病予防、健康管理に努めます。

なお、医療を必要する場合は、ご利用者の希望により、下記の医療機関において診療や治療を受けることができます。協力医療機関の行う診療費、治療費はご利用者の負担となります。

服薬管理は、当事業所の看護職員と相談の上、行います。

(但し、下記医療機関での優先的な診察や入院治療を保証するものではありません。又、診察や入院治療を義務づけるものでもありません。)



## 協力医療機関

医療機関の名称	美吉野園診療所
所在地	奈良県吉野郡大淀町下湊629番地
診療科	内科・精神科・整形外科

医療機関の名称	南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター
所在地	奈良県吉野郡大淀町福神8番1
診療科	内科・小児科・精神科・外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・産婦人科・リハビリテーション科

医療機関の名称	社会福祉法人恩賜財団 済生会御所病院
所在地	奈良県御所市三室20
診療科	内科・外科・整形外科・脳神経外科・眼科・泌尿器科・産婦人科・皮膚科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科

医療機関の名称	医療法人弘仁会 南和病院
所在地	奈良県吉野郡大淀町福神1番地181
診療科	内科・外科・整形外科・肛門科・胃腸科・リハビリテーション科

\* 利用者の病状急変等の緊急時は、速やかに医療機関への連絡等を行います。

### ＜サービス利用料金(1日あたり)＞

料金表によって、サービス利用料金から、介護給付費等の給付額(全体額の9割)を除いた金額(全体額の1割＝利用者負担)と食費の合計金額を、利用者にお支払いいただきます。(別途、個別減免等の負担軽減措置があります。)

\* 利用料金 : 別紙料金表

### 〔サービス利用の取り消し(キャンセル)した場合の食費について〕

利用者が、サービス利用を取り消し(キャンセル)する場合は、利用予定日の3日前までに当事業所までお申し出ください。なお、サービス利用日の3日前までに申出のない場合、キャンセル料をいただく場合があります。

### 〔利用者負担の減免について〕

#### 〔利用者負担に関する月額上限〕

- 1ヵ月あたりのサービス利用にかかる負担は、所得(世帯の収入状況)に応じて下表のと通りの月額負担上限額が設定され(平成22年4月より低所得1、2の利用者負担が無料)、利用されたサービス量にかかわらず、それ以上の負担は必要ありません。

また、負担能力に応じて設定される負担上限月額よりも、サービスに係る費用の1割に相当する額の方が低い場合には、該当1割に相当する額を負担していただきます。

区 分	世帯の収入状況	1 ヶ月あたりの負担上限額
生活保護	生活保護受給世帯	0円
低所得1	市町村民税非課税世帯で、サービスを利用するご本人の収入が 80 万円以下の方	
低所得2	市町村民税非課税世帯 例)3 人世帯で障害基礎年金 1 級受給の場合、概ね 300 万円以下の収入 例)単身世帯で障害基礎年金以外の収入が概ね 125 万円以下の収入	
一般1	市町村民税課税世帯(所得割 16 万円未満)	9,300 円
一般2	市町村民税課税世帯	37,200 円

### 〔高額障害福祉サービス費について〕

障害者の場合は、障害者と配偶者の世帯で、障害福祉サービスの負担額(介護保険も併せて利用している場合は、介護保険の負担額も含む。)の合算額が基準額を超える場合は、高額障害福祉サービス費が支給されます(償還払いの方法によります)。

### 〔食費等実費負担の軽減について〕

通所系サービスの利用にあたっては、利用者が低所得である場合、食費のうち食材料費のみの負担となる減額措置があります。

### 〔障害者福祉サービスを利用されなかった日における対応について〕

通所による利用者が、何らかの理由で障害者福祉サービスを利用されなかった場合には、①家庭等への訪問による相談・支援、②電話等による相談・支援、を実施しています。その場合にお支払いいただく1日あたりの利用料金は、下記のとおりです(「6. 利用者が障害者福祉サービスを利用されなかった日における対応について」)。

#### ①家庭等への訪問による相談支援(月 2 回まで)

内容	欠席時の対応<訪問>	備考
1. サービス利用料金	月 2 回を限度として、1 回あたり ①1 時間まで 1870円 ②1 時間を超えた場合 2800円	P12を参照
2. うち、介護給付費等から給付される金額	①1683円 ②2520円	
3. 自己負担額(1－2)	①187円 ②280円	

## ②電話等による相談・支援(月 4 回まで)

内容	欠席時の対応＜電話等＞	備考
1. サービス利用料金	月 4 回を限度として、1 回あたり 940円	P13を参照
2. うち、介護給付費等から給付される金額	846円	
3. 自己負担額(1－2)	94円	

### 〔サービス利用を取り消し(キャンセル)した場合の食費について〕

\* 利用者が、サービス利用を取り消し(キャンセル)する場合は、利用予定日の 3 日前までに当事業所までお申し出ください。

\* なお、サービス利用日の 3 日前までに申出のない場合、キャンセル料をいただく場合があります。

食事キャンセル料(食費の原材料費相当額) 1 日あたり	580円
-----------------------------	------

### (2) (1)以外のサービス

下記①～⑨のサービスについては、介護給付費等の給付対象とならないため、サービスの提供をご希望される場合には、別紙の記載に従いサービスを提供し、所定の料金をお支払いいただきます。

なお、この所定料金は、経済状況の著しい変化その他やむを得ない事由がある場合、相当な額に変更することがあります。その場合事前に変更の内容ならびに変更する事由について、変更を行う 2 ヶ月前までにご説明します。

① 特別なサービスの提供とこれに伴う費用(特別な設備の使用、特別な娯楽の提供)

② 特別な食事

利用者の選定に基づく特別な食事

○利用料金:一般食に対する追加的費用の実費相当

③ レクリエーション、誕生日会およびクラブ活動

ご利用者が余暇の時間を楽しく過ごせるように必要な教養娯楽設備を整えるとともに、適宜レクリエーション行事・誕生日会・クラブ活動を企画します。

〔クラブ活動内容〕

編物教室・手芸教室等。

○ 利用料金:材料費等の実費をいただきます。

レクリエーション行事

月	行 事	内 容
1 月	新年式・初詣	新年式終了後、神社へ参拝に行きます。
3 月	親睦会	利用者同士の親睦・交流を図ります。
4 月	園遊会	模擬店とレクリエーションを楽しみます。
10 月	運動会	平畑運動公園(体育館)にて運動会を行います。
11 月	文化祭	美吉野園の文化祭に参加します。
12 月	忘年会	行事食とレクリエーションを楽しみます
備考 ・ 各事業別にて適宜行事を実施させていただきます。		

⑤ 複写物の交付

ご利用者は、サービス提供についての記録を閲覧できますが、複写物を必要とする場合には実費をご負担いただきます。

\* 利用料金 : 別紙料金表

閲覧時間 : 土、日曜日を除く毎日8:30~17:30

⑥ 日常生活上必要となる諸費用

日常生活品・保健衛生費・教養娯楽費等でご利用者に負担いただくことが適当であるものにかかる費用を負担いただきます。

(3) 利用料金のお支払い方法

前記(1)、(2)の料金・費用は、1ヶ月ごとに計算し、ご請求しますので、翌月27日までに下記の方法でお支払下さい。(1ヶ月に満たない期間のサービスに関する利用料金は、利用日数に基づいて計算した金額とします。)但し、手数料につきましては、当施設で負担させていただきます。

☐ 金融機関口座からの自動引き落とし

(ただし手数料につきましては、当施設で負担させていただきます。)

ご利用できる金融機関:

- ・南都銀行
- ・ゆうちょ銀行
- ・奈良県農業協同組合

☐ 金融機関からの振込み

(ただし振込み手数料は自己負担でお願いします。)

☐ 美吉野園会計窓口でのお支払い

6. 利用者がサービスを利用されなかった場合の対応について

通所により当事業所を利用されている利用者が、何らかの事情によりサービスの利用を取り消された場合等の対応は以下のとおりです。

サービス利用されなかった場合には、利用者及び家族の同意のもと、ご自宅等への訪問や電話等による相談・支援を行います。

①家庭等への訪問による相談・支援

常時サービスを利用されている利用者が、心身の状況の変化等により5日以上連続して利用されなかった場合、利用者の同意の下、その方のご自宅を訪問して、引き続きサービスをご利用いただくための支援や個別支援計画の見直し等を行います。

②電話等による相談・支援

急遽サービス利用を取り消された場合等、ご自宅等にお電話し、安否確認を含め必要な相談・支援を行います。

## 7. 利用者の記録や情報の管理、開示について

事業者は、関係法令に基づいて、利用者の記録や情報を適切に管理し、利用者の求めに応じてその内容を開示します。（開示に際して必要な複写料などの諸費用は、利用者の負担となります。）

\* 本事業所における記録の項目は次のとおりです。

- (1) 個別支援計画
  - (2) サービス提供の具体的な内容
  - (3) 利用者の障害の状態ならびに給付等の受給状況について、厚生労働省令で義務付けられた市町村への通知事項
  - (4) やむを得ず身体拘束等を行った場合の状況や緊急やむを得ない理由など
  - (5) 利用者からの苦情の内容
  - (6) 事故の状況及び事故に際しての対応
- ◆ 保存期間は、サービス提供完了日から5年間です。
  - ◆ 閲覧・複写ができる窓口業務時間は、午前8:30～午後17:30です。

## 8. 非常災害時の対応

火災など非常災害、その他緊急の事態に備え、必要な設備を設け、常に関係機関と連絡を密にし、あらかじめ防災、避難に関する計画を作成する。

防災計画に基づき、少なくとも1年に2回以上は、ご利用者及び従業者等の避難、救出その他の必要な訓練等を行います。災害が発生した場合でも、必要な福祉サービス提供できるように、業務継続に向けた計画及び、従業者への研修・訓練等の必要な措置を講じるものとする。

## 9. 守秘義務について（契約書第9条3項）

- ① 事業者は、個人情報管理規程を遵守し個人情報のみだりに利用・提供されることや不注意な取扱による漏洩、毀損の防止に努めます。
- ② 個人情報の取扱を外部に委託する場合は、委託元と委託先のそれぞれの責任等実効的な監督体制を確保します。
- ③ 事業者及び従事者は、サービスを提供するうえで知り得たご利用者及びそのご家族に関する事項を正当な理由なく第三者に漏洩いたしません。又、本契約が終了したあとも継続いたします。

## 10. 差別解消について（契約書第9条4項）

「障害者差別解消法」（平成28年4月1日施行）に基づき、事業者が利用者に対して不当な差別的取扱いをしないこと、また、社会的障壁を取り除くための必要かつ合理的配慮に努めます。尚、事業者が講ずるべき対応指針については、「障害者差別解消法 福祉事業者向けガイドライン」に準じるものとします。

### 11. 身体拘束の禁止（契約書第9条5項）

利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除いて、身体的拘束その他利用者の行動を制限する行為を行いません。身体拘束等の適正化のための指針を整備し、身体拘束適正化のための対策を検討する委員会を定期的に開催し、従業者に対し身体拘束等適正化のための研修を定期的実施します。

### 12. 虐待の防止（契約書第9条6項）

職員に対する虐待防止啓発のための虐待防止委員会の設置、定期的な研修の実施、成年後見人制度を活用した権利擁護、苦情解決制度の整備、自治体における虐待防止に関する相談窓口の周知等、虐待防止のための措置をこうじるよう努めます。

### 13. 事故発生時の対応（契約書第10条）

サービスの提供によって事故が生じた場合には、速やかに都道府県、市町村及び利用者の家族等に連絡して必要な措置を講じます。また、事故状況及び処置について記録します。又、賠償すべき事故の場合には、損害賠償を速やかに行います。

### 14. 緊急時等における対応方法

現に障害福祉サービスの提供を行っている時に利用者に行状の急変が生じた場合、その他必要な場合は、速やかに家族や主治医等へ連絡を行い連絡等がつかない時には、協力医療機関へ連携し必要な措置を講じるものとする。

（1）障害福祉サービスの提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行う。但し、施設の責に帰さない事由による場合はこの限りではない。

### 15. 感染症についての対応

感染症の発生、まん延を防ぐため感染症対応の委員会の定期的な開催、指針の整備、従業者への研修・訓練（シュミレーション）等の必要な措置を講じます。感染症が発生した場合でも、必要な福祉サービスの提供ができるように、業務継続に向けた計画及び、従業者への研修・訓練等の必要な措置を講じます。

感染症発生時に備えた平時から対応できるように、又、新興感染症等の発生時に施設内療養を行う等の必要な措置を講じます。

### 16. 職場環境維持 ハラスメント対策

事業所は、適切なサービスの提供を確保する観点から、職場において行われる性的な言動又は優越的な関係を背景にした言動であって業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより従業者の就業環境が害されることを防止するための方針の明確化等の必要な措置を講じるものとする。

## 17. 当施設ご利用に際しご留意いただきたい事項

### ①喫煙

喫煙コーナーをお願いします。喫煙コーナー以外は全館禁煙です

### ②居室等の利用

施設内の居室や設備等のご利用に際し、ご利用者の過失による破損等が生じた場合はその賠償をしていただくことがあります。また、他のご利用者に損害を与えた場合はその賠償をしていただくことがあります。

### ③宗教活動等

ご利用者の思想、信仰は自由ですが、他のご利用者に対する布教活動等のご遠慮ください。

### ④貴重品の管理

ご利用者の責任において管理していただきます。自己管理のできないご利用者につきましては、預かり金管理サービスをご利用いただけます。

## 18. 意思決定支援の推進

障害者の意思決定支援を推進するため、「障害福祉サービス等の提供に当たっての意思決定ガイドライン」を踏まえ、相談支援及び障害福祉サービス事業等の基準において、利用者の自己決定の尊重及び意思決定の支援に配慮する等の必要な措置を講じます。

## 19. 同性介助

本人の意思に反する異性介助がなされないよう、本人の意向を把握するとともに、本人の意向を踏まえたサービス提供体制の確保等の必要な措置を講じます。

## 20. 提供するサービスの第三者評価の実施状況について

実施の有無	無
実施した直近の年月日	
実施した評価機関の名称	
評価結果の開示状況	

## 21. 苦情の受付について

### (1) 当事業所における苦情の受付

当事業所における苦情やご相談は、以下の専用窓口で受け付けます。

○苦情受付窓口(担当者) [職名] 総務課長 竹村 真理  
○受付時間 毎週月曜日～金曜日 8:30～17:30  
○苦情解決責任者 氏 名 西脇 忠信 [職名] 管理者  
○第三者委員 氏 名 辻本 雅英 吉野郡大淀町新野356  
TEL 0746-32-2118

○第三者委員 氏 名 福田 宗喜 奈良県五條市滝町357  
TEL 0747-22-7593  
○連絡先 美吉野園 TEL 0747-52-5555

### (2) 行政機関その他の苦情受付機関

大淀町福祉介護課	所在地 : 奈良県吉野郡大淀町桧垣本 2090 番地 電話番号 : TEL 0747-52-5501 FAX 0747-52-4301 受付日時間 : 9:00～17:00
奈良県運営適正化委員会 (運営適正化委員会)	所在地 : 奈良県橿原市大久保町 320-11 番地 電話番号・FAX : 0744-29-1212 (FAX 兼) 受付日・時間 : 9:00～17:00



指定障害福祉サービス(就労継続 B 支援もしくは生活介護のいずれか)の提供及び利用の開始に際し、本書面に基づき重要事項の説明を行いました。

指定障害者福祉サービス事業所 わーくさぽーと Pono

サービス管理責任者 氏 名 \_\_\_\_\_ 印

私は、本書面に基づいて事業者から重要事項の説明を受け、指定障害福祉サービス(就労継続 B 支援もしくは、生活介護のいずれか)の提供及び利用の開始に同意しました。

利用者住所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

立会人等住所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

(利用者との関係) \_\_\_\_\_

この重要事項説明書は社会福祉法第 76 条及び第 77 条に基づく、厚生労働省令第 171,172 号(平成 18 年 9 月 29 日)の規定により、利用申込者又はその家族への重要事項説明のために作成したものです。
--

## 別紙料金表

### 《サービス利用料金(1日あたり)》

下記の料金表によって、サービス利用料金から、介護給付費もしくは、訓練給付費等の給付額(全体額の9割)を除いた金額(全体額の1割＝利用者負担)と食費の合計金額を、利用者にお支払いいただきます。(別途、負担軽減措置があります。)

### 【 就労継続支援B型事業における基本料金 】(単位:円)

#### 就労継続支援B型サービス費(Ⅰ) 利用定員が21人以上40人以下

平均工賃月額が1万円以上1万5千円未満の場合

1. 利用されるサービスと料金	6,000/日
2. うち、介護給付費等が給付される金額	5,400/日
3. うちサービス利用に係る自己負担額(1-2)	600/日
4. 食事に係る自己負担額 ※	昼食:580/日
ご負担額合計(1日あたり) (3+4)	1,180円

平均工賃月額が1万5千円以上2万円未満の場合

1. 利用されるサービスと料金	6,240/日
2. うち、介護給付費等が給付される金額	5,616/日
3. うちサービス利用に係る自己負担額(1-2)	624日
4. 食事に係る自己負担額 ※	昼食:580/日
ご負担額合計(1日あたり) (3+4)	1,204円

#### 就労継続支援B型サービス費(Ⅱ) 利用定員が21人以上40人以下

平均工賃月額が1万円以上1万5千円未満の場合

1. 利用されるサービスと料金	5,200/日
2. うち、介護給付費等が給付される金額	4,680/日
3. うちサービス利用に係る自己負担額(1-2)	520/日
4. 食事に係る自己負担額 ※	昼食:580/日
ご負担額合計(1日あたり)(3+4)	1,100円

平均工賃月額が1万5千円以上2万円未満の場合

1. 利用されるサービスと料金	5,440/日
2. うち、介護給付費等が給付される金額	4,896/日
3. うちサービス利用に係る自己負担額(1-2)	544/日
4. 食事に係る自己負担額 ※	昼食:580/日
ご負担額合計(1日あたり)(3+4)	1,124円

### 【 生活介護事業における基本料金 】(単位:円)

#### 所要時間5時間以上6時間未満の場合

1. 利用者の障害支援区分と利用料	区分2以下 3,220/日	区分3 3,550/日	区分4 3,960/日	区分5 5,790/日	区分6 7,820/日
2. うち、介護給付費等から給付される金額	2,898円	3,195円	3,564円	5,211円	7,038円
3. サービス利用に係る自己負担額(1-2)	322円	355円	396円	579円	782円
4. 食事に係る自己負担額 ※	昼食:580円				
ご負担額合計(1日あたり) =3+4	902円	935円	976円	1,159円	1,362円

**所要時間 6 時間以上 7 時間未満の場合**

1. 利用者の障害支援区分と利用料	区分2以下 4, 500/ 日	区分3 4, 950/ 日	区分4 5, 530/ 日	区分5 8, 080/ 日	区分6 10, 870/ 日
2. うち、介護給付費等から給付される金額	4,050 円	4,455 円	4, 977 円	7, 272 円	9, 783 円
3. サービス利用に係る自己負担額(1-2)	450 円	495 円	553 円	808 円	1, 087 円
4. 食事に係る自己負担額 ※	昼食:580円				
ご負担額合計(1日あたり) =3+4	1,030 円	1,075 円	1,133 円	1,388 円	1,667 円

**所要時間 7 時間以上 8 時間未満の場合**

1. 利用者の障害支援区分と利用料	区分2以下 4, 610/ 日	区分3 5, 070/ 日	区分4 5, 670/ 日	区分5 8, 290/ 日	区分6 11, 160/ 日
2. うち、介護給付費等から給付される金額	4,149 円	4,563 円	5, 103 円	7, 461 円	10, 044 円
3. サービス利用に係る自己負担額(1-2)	461 円	507 円	567 円	829 円	1, 116 円
4. 食事に係る自己負担額 ※	昼食:580円				
ご負担額合計(1日あたり) =3+4	1,041 円	1,087 円	1,147 円	1,409 円	1,696 円

\* 但し、ご負担いただく金額については、市町村が発行する障害福祉サービス受給者証に記載された金額の範囲内の額、及び食費といたします。

**上記以外の 2 事業における共通加算料金(単位:円)**

区分	金額	概要
福祉専門職員配置加算(Ⅰ)	15/日	介護福祉士等の資格保有者が一定割合雇用されている事業所が提供するサービスについて加算されます。
初期加算	30/日	入所日から 30 日間、又は1ヶ月を超える入院後の再入所の際に 30 日間加算されます。
訪問支援特別加算 (月 2 回を限度)	1 時間未満 187/回	5 日間以上連続して利用が無い場合に、居宅を訪問し、サービス利用について相談・援助した場合に加算されます。
	1 時間以上 280/回	
欠席時対応加算 (月 4 回を限度)	94/日	サービス利用予定日に急病等により、利用中止時に行うフォローアップについて加算されます。
利用者負担上限管理加算	150/日	負担上限月額を超える場合に生ずる事務を行った場合に加算されます。

食事提供体制加算	30／日	食事提供のための体制を整えているものとして都道府県に届けた事業所において食事の提供を行った場合に加算されます。
送迎加算	21／片道	1 回の送迎につき平均 10 名以上が利用し、且つ、週に 3 回以上の送迎を実施している場合に算定する。

#### 就労継続B型支援サービスにおける加算料金(単位:円)

区分	金額	概要
重度者支援体制加算(Ⅰ)	50／日	障害基礎年金1級の障害者が利用者総数の50%以上の場合、加算されます。
重度者支援体制加算(Ⅱ)	25／日	障害基礎年金1級の障害者が利用者25%以上50%未満の場合、加算されます。
就労移行連携加算	1,000／日	就労継続支援B型から就労移行支援に移行される際、就労移行支援事業者との連絡調整その他の相談援助を行うとともに、支援の状況等の情報を文書により相談支援事業者に対して提供した場合に、1回に限り、所定単位数を加算されます。
就労移行支援体制加算(Ⅰ)	28／日	前年度において就労継続支援B型を受けた後就労し6月以上就労継続している者が1名以上いる場合平均工賃月額に応じて加算されます。(1万5千円以上2万円未満)
	23／日	前年度において就労継続支援B型を受けた後就労し6月以上就労継続している者が1名以上いる場合平均工賃月額に応じて加算されます。(1万円以上1万5千円未満)
目標工賃達成指導員配置加算	40／日	「工賃引き上げ計画」を策定し、当該計画に掲げた工賃目標の達成にむけて積極的に取り組むために指導員を配置する。
目標工賃達成加算	10／日	工賃向上計画に基づき、工賃が向上した場合に加算されます。

#### 生活介護サービスにおける加算料金(単位:円)

重度障害者支援加算(Ⅱ)	360／日	生活支援員のうち20%以上の基礎研修修了者を配置し、区分6かつ行動関連項目10点以上の者に対して、実践研修修了者作成の支援計画シートに基づき個別支援を行った場合に加算されます。 ※個別支援を開始した日から180日以内は+500単位/日
--------------	-------	--

重度障害者支援加算(Ⅲ)	180/日	生活支援員のうち 20%以上の基礎研修修了者を配置し、区分 4 以上かつ行動関連項目 10 点以上の者に対して、実践研修修了者作成の支援計画シート等に基づき個別支援を行った場合に加算されます。 ※個別支援を開始した日から 180 日以内は +400 単位/日
--------------	-------	--

#### 福祉・介護職員処遇改善加算(Ⅰ)

生活介護支援サービス	8. 1%	厚生労働大臣が定める基準に適合している福祉・介護職員の賃金の改善等を実施しているものとして届け出た指定生活介護事業所等が、利用者に対し、指定生活介護を行った場合に、基準に掲げる区分に従って算定します。
就労継続支援 B 型	9. 3%	厚生労働大臣が定める基準に適合している福祉・介護職員の賃金の改善等を実施しているものとして届け出た指定就労継続支援事業所等が、利用者に対し、指定就労継続支援を行った場合に、基準に掲げる区分に従って算定します

所定単位は、基本報酬及び加算を算定した単位数の合計

## 給付費対象外サービス

○レクリエーション・クラブ活動費	材料費の実費
------------------	--------

○複写物の交付	1枚につき10円
---------	----------

○インフルエンザ予防接種	実 費
--------------	-----

## ○日常生活上必要となる諸費用

歯ブラシ	歯磨き粉	ティッシュ	ストロー	生 理 用 品 (1枚)
100 円	280 円	110 円	120 円	10 円

## ○理容・美容サービス

	カット	パーマ	カラー	シャンプー	顔そり
さんぱつ屋さ だ	1650	4300	3300	500	500
ビューティサ ロンホープ	2200	3000	3000	500	

## ○外出支援に係る費用

個別支援計画に添った外出支援を行います。尚、費用は次の通り算出し実費とします。

①駐車料金、入場料金等の諸費用(付添職員含む)

②ガソリン代等

	～5km 以下	10km 以下	15km 以下	20km 以下	20km 以上5km 毎
1名乗車	150 円	300 円	450 円	600 円	150 円加算
2名乗車	75 円	150 円	225 円	300 円	75 円加算
3名乗車	50 円	100 円	150 円	200 円	50 円加算

○特別な食事代	要した費用は一般の食事に対する追加的費用をいただきます。
---------	------------------------------